



Urawagakuin
High School
Official
Homepage
Topics



2018.2.17 * vol.83

Topics 消火活動による表彰
～ライフスキル教育の実践～

編集：広報・企画局

平成29年11月20日午後、本校近隣(約200m)の民家敷地内より出火、倉成英昭(特進推進部部长/理科教諭)・上荒敬司(保健体育科教諭)からの連絡を事務局が受け、二名の事務職員が現場に急行、119番通報と初期消火活動に尽力した。

このたび、その功勞に際し、浦和学院高等学校はさいたま市緑消防署から功勞者表彰を受けた。平成30年2月17日土曜日、1学年集会の冒頭、表彰式が営まれ、生徒たちにもその勇敢な行動が紹介された。

表彰式の挨拶で、さいたま市緑消防署の所長白子様は「いち早く火災現場に急行し、3mを超える炎の中、身の危険を顧みず勇猛果敢に、初期消火活動に尽力され、延焼を食い止めていただいた。実際に燃えたものは廃材等であったが、放置すれば近隣民家への延焼は免れない状況にあった。さらに高齢者が多い地域であることから人命救助に値する。

生徒の皆さんは、このような立派な職員の方が働いている教育現場に居ることに誇りをもっていただきたい。そして、浦和学院高校は建学の精神である『吾道一貫』の理念を具現化された」と話してくださいました。

本校は、生徒・教職員の安全を第一に考える「健康と安全宣言」校、この職員二名は本校卒業生。日頃から高い意識をもち業務に取り組んでいる姿は、正に『ライフスキル教育』の見本である。





表彰状は、石原正規校長が受領、生徒たちから大きな拍手が送られた。

◆表彰の対象となった職員

写真右から

- 事務部総務課 課長補佐 安齋貴志
総務では施設管理、運行管理を担当
(本校9期卒業生、ソフトボール部OB)
- 事務部総務課 課長補佐 牧野 博
総務全般、庶務、保護者の会、後援会を担当
(本校10期卒業生、野球部OB)

牧野氏は「浦学は、救命救急、有事の対応など教職員が訓練をしている。昨年は清掃員の『心筋梗塞』を対応し、命を救った先生もいた。日頃から当たり前のことを当たり前に行う習慣がある」と、感想を話してくれた。

